

議案第2号

令和8年2月3日

# 令和8年2月臨時議会議案

鈴 鹿 市



鈴鹿市立保育所設置条例の一部改正について

鈴鹿市立保育所設置条例の一部を改正する条例を次のように制定する。

令和 8 年 2 月 3 日提出

鈴鹿市長 末 松 則 子

鈴鹿市立保育所設置条例の一部を改正する条例

( 別 紙 )

提案理由

乳児等通園支援事業の実施に係る所要の規定整備を行うについて、地方自治法第 96 条第 1 項の規定により、この議案を提出する。



## 鈴鹿市条例第 号

## 鈴鹿市立保育所設置条例の一部を改正する条例

鈴鹿市立保育所設置条例（昭和 3 5 年鈴鹿市条例第 1 7 号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に下線で示すように改める。

改 正 後	改 正 前
<p>第 6 条 略</p> <p><u>（乳児等通園支援事業の実施等）</u></p> <p>第 7 条 市は、規則で定める保育所において、<u>乳児等通園支援事業（法第 6 条の 3 第 23 項に規定する乳児等通園支援事業をいう。次項において同じ。）</u>を行う。</p> <p>2 <u>市長は、乳児等通園支援事業を利用した乳児又は幼児の保護者から当該事業の実施に要する費用として利用した時間 1 時間につき 300 円を徴収する。</u></p> <p>（保育料及び利用料の減免）</p> <p>第 8 条 市長は、特別の理由があると認めるときは、第 4 条第 1 項の規定により徴収する保育料又は<u>第 5 条第 2 項、第 6 条第 2 項若しくは前条第 2 項</u>の規定により徴収する利用料を軽減し、又は免除することができる。</p> <p>第 9 条 略</p>	<p>第 6 条 略</p> <p>（保育料及び利用料の減免）</p> <p>第 7 条 市長は、特別の理由があると認めるときは、第 4 条第 1 項の規定により徴収する保育料又は<u>第 5 条第 1 項若しくは前条第 1 項</u>の規定により徴収する利用料を軽減し、又は免除することができる。</p> <p>第 8 条 略</p>

## 附 則

この条例は、令和 8 年 4 月 1 日から施行する。